

博物館からのお知らせ

VOL.11

◆「博物館たんけん隊」始まる!



今年度子ども居場所づくり事業がスタートしました。「博物館たんけん隊」ならびに「図書館クラブ」という名称で、平日午後3時〜5時・土日午前10時〜12時に開催されています。



初日となる7月8日のメニューは「藍染め」。20名近くの小学生が参加し、藍染めハンカチづくりに挑戦しました。

同事業の様子は、次のホームページでも紹介しています。
http://www.net.pref.aomori.jp/ks-nakasato/2006museum/2006kidsmuseum.html

◆「中里なにもささ踊り」町無形文化財に指定!

7月28日中泊町教育委員会、中泊町文化財審議会の答申により、中里地区に伝わる盆唄・盆踊り「中里なにもささ踊り」を町無形民俗文化財に指定することを決定しました。

盆踊りは、時代とともに踊り方や歌詞の流行廃りが認められ、緩やかな変化を遂げるのが通例ですが、「中里なにもささ踊り」も、とくに昭和30年代保存会結成や舞台発表、コンクール出場等を契機として、昔ながらの「楽しむ」ための踊りから、「見せる」ための踊りへと大きく転回しました。しかしながらその底流には、「ナニモササ」という独特のフレーズや、音頭とハヤシの唱和



によって進行するスタイル、仏教に関連した歌詞等に認められるような古い形態が色濃く残されています。指定

に際しては、それらの点が高く評価されました。

◆「第三回岩木川子ども自然体験学習会」開催!



8月8日、9日岩木川において「ヨシ舟づくりと岩木川体験(NPO法人岩木山自然学校主催)」が開催され、23名の小学生が参加

しました。田茂木鈴木産業さんの作業場で製作したヨシ舟は、船長約7mで10〜15人乗りの立派なもの。子どもたちは、ヨシ舟やカヌーで散策したり、着の身着のまま川に入ったり、日の暮れるまで川遊びを堪能しました。次回は10月14日「岩木川が育むリンゴ収穫体験」。問合せ先・NPO法人岩木山自然学校(電話〇一七二 八三 二六七〇)



戸籍の窓口

(7月届出分)

お誕生おめでとう

- 鈴木 和咲(女・哲也) 豊島
- 三上 爽羽(女・晃史) 富野
- 加藤 妃莉(女・久登) 派立中
- 古川 深空(女・直樹) 宮川
- 打越 士恩(男・賢一) 八幡
- 田中 彪雅(男・弥) 大沢内
- 田中 友庵(男・豊) 若葉町
- 太田 壘(男・貴義) 下前浜

「結婚おめでとう」

- 三上 秀人(今泉上)
- 小野 悦子(下高根)
- 佐藤 章博(大沢内)
- 新岡 若菜(深浦町)

お悔やみ申し上げます

- 長利 三次郎(深郷田下)
- 工藤 ふさ(豊島)
- 古川 ヒサ(大沢内)
- 高松 ヒロ(長泥)
- 葛西 ササ(尾別)
- 長利 サト(尾別)
- 長利 サト(尾別)
- 古川 ヒロ(尾別)
- 三浦 幸治(上豊岡)
- 豊浦 キミヨ(下前中)
- 加藤 英子(若葉町)
- 太田 弘(新町二)

人のうごき

7月末現在(前月比)

| | |
|-----|-------------|
| 人口 | 14,743人(-5) |
| 男 | 7,031人(±0) |
| 女 | 7,712人(-5) |
| 世帯数 | 5,168戸(+9) |
| 出生 | 8 / 死亡 12 |
| 転入 | 24 / 転出 25 |

記者のつぶやき

暑い夏があつという間に過ぎ去りました。先日行われたなかどまりまつり。ねぶた運行では中里高校生グループが作成したねぶたが金賞を受賞しました。町の若者(自分もまだ若者のつもりだが)の活力もすごいですね。また、よさこいで町内のグループ4チームが参加。観客からの声援に応え見事な踊りを披露していました。マグロ解体ショーでは、40kgの小泊産本マグロが振る舞われるということで長蛇の列。自分も味見させて頂きましたが大間のマグロよりおいしい! 海上相撲大会では、普段の相撲にない決まり手「すべりだし」や行司と力士とともに海へ飛び込み取り直しなど見ていると楽しいイベントになりました。

9月は、竜泊ラインウオークや袴越岳登山など体を使つイベントがあります。ぜひ参加してみてください。また21日には中里中の生徒3名が、職場体験に来ることになりました。一緒に取材や記事の構成をし、どんな広報ができるか楽しみです。

(M・K)

